

難波地区タウンミーティング（要約）

テーマ：難波地区のまちづくりについて

令和6年2月21日（水曜日）

【市長】 皆さんこんばんは。今日は平日の夜ということで、いろいろとお忙しかったのではないかなと思いますが、ご参加いただきまして誠にありがとうございます。お声を聞いていますと、小学生さんのかわいいご参加もあるようで、大変嬉しく思っています。発表してくださいね。また、ありがとうございますと言いますと、10日前、2月11日に行われました愛媛マラソンでは、19キロ地点がこの難波地区になっていて、交通規制へのご協力、また沿道でのご協力をいただき、誠にありがとうございました。また本日の開催に際しましては、難波公民館長さんをはじめ、地域の役員の皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございます。この松山市のタウンミーティングですが、私が市長に就任をさせていただいた当初から始めています。松山市は、旧の松山市、旧の北条市、旧の中島町合わせて41地区あります。その地区ごとにタウンミーティングをしまして、市長任期の1期目は41地区の全てを二巡りさせていただきました。2期目からは、この地域別のタウンミーティングに加えまして、世代別のタウンミーティング、世代別ってというのは、若い方ですと大学生や専門学校の方々に集まっていたり、働き盛りの方々に集まっていたり、子育て世代の方々に集まっていたり、人生の先輩方やシルバー世代の方々に集まっていたり、職業別のタウンミーティングもやっています。農業の方々に集まっていたり、商店街の方々に集まっていたり、そういったタウンミーティングも開催しています。コロナで経済が大きく影響を受けている時は、経済の実態をよく知っている銀行関係の方々に集まっていたり、災害用マンホールトイレのお知らせ、そして家具転倒防止対策の必要性について広報タイムでお知らせさせていただくことになっています。現在4期目で、今日のタウンミーティングで通算135回目になります。いただいたご意見はできるだけこの場でお答えをしますが、国や県と調整をする案件や財政的によく考えなければならない案件は、いい加減な返事をして帰るわけには参りませんので一旦持ち帰らせていただいて、1カ月を目途に検討した結果を必ず皆さんにお返しするという、やりっぱなしにしない、聞きっぱなしにしないのがタウンミー

ティングの特徴でございます。今日はこれからの難波地区のまちづくりについて有意義な意見交換をさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【男性】 難波小学校の5年生です。よろしくお願いいたします。市長さんが考える北条や難波の良いところや好きなところを教えてください。

【市長】 ご存知の方も多いと思いますが、私の実家は北条の河野地区です。皆さんも、そうなるかもしれないんだけど、私は大学のときに県外に出たんですね。同じ瀬戸内海の岡山に行ったんですけど、瀬戸内海だから同じかなと思ったら、意外と違って、北条の海の砂浜は裸足で歩いてもあんまり痛くない小さい砂で海も綺麗だけど、岡山は街中から1時間ぐらい自動車で走らないと、そういう海水浴場ってないんですよ。足に当たるのはちょっと痛い大きい小石というか、そういう砂浜、海岸なんですよ。ですので、海の綺麗さっていうのは外に出てすごく感じました。それと、さっき愛媛マラソンの話をしました。私今まで愛媛マラソン7回連続出場、連続完走しているんですけど、全部5時間台なんです。6時間制限で全部ギリギリの遅いランナーなんですけど、特に綺麗と思うのは、立岩の方まで上がって、鹿島に向けてすぐ降りていく道から鹿島を見たとき、北条って本当に綺麗なところだと思います。この風景の美しさが、やはり北条の良さだと思います。また、難波は昔の人のお墓の古墳があるでしょう。あれは、昔も人が住んでいたってことですよね。つまり住みやすいところだと思うんですよ。なので、住みやすいところ、風景の美しいところで、人も優しいなと思います。そういうところが北条、難波だと思います。うまく答えられたかどうか分かりませんが、お答えになりましたでしょうか。

【男性】 はい。

【男性】 今回、県道339号線のことについてなんです。ちょうど難波を南北と東西に走っている道路です。ここに交差点があるんですけども、今、照明が若干切れているんですよ。それと、水銀灯みたいな明るいような照明を設置していただいたらと思っています。ここは、交通事故も結構頻繁なところなんです。

【都市・交通計画課長】 県道の照明ということですが、県道となると県が管理している照明の可能性もありますし、そうでない可能性もありますので、場所を確認させていただいて、その照明の管理者がどなたかっていう確認と交差点に付ける場合もいろんな基準がありますので、まずは一緒に現場を見させていただきたいと思っています。

【市長】 今日は7時から8時半までですけど、我々は、8時半になったら、ぱーと帰るわけではありません。地図も持ってきていますので、例えば皆さん、先ほど言われたように、ここの照明がちょっと暗いと思うんだとか、ここはちょっと交通事故が多いんだとか、ここはちょっと道路が何とかならないだろうかというご意見ありましたら、言っていただいたらと思います。よろしくお願いいたします。

【男性】 先ほど市長さんから古墳とか、そういったお話が出たんですが、私の住んでいる庄は奥谷古墳がございます。それがこの間の災害の土砂崩れで、入口の大岩が流れて、その持ち主は個人所有なんで、なんか1割負担してくれとか何とかって言われたんで、そのままほっているんですよ。これは何とか市や教育委員会かちょっと分からないんですが、考えていただけたらなと思っています。入口の近所まではうちの区の方でコンクリート舗装をしています。そこから、あと4メートルのところに入があるんですけど、そこへ誰も来られない状況なんで、何かいい知恵があったらまた教えてください。それと、まちづくりということで、史跡、薬師堂とかいろんな市の文化財なんかもあるんですが、そういったものの啓蒙です。難波地区全部にいろんなもんがあるかと思うんですが、そういうのは1回、改めて啓蒙をするように頑張ってもらいたいと。地域の方も協力をしたいと思います。

【市長】 古墳などの文化財の啓蒙ということでよろしいですか。

【男性】 はい。

【生涯学習政策課長】 奥谷古墳のことですけれども、愛媛県の指定の史跡になっていまして、平成30年の豪雨災害で、土の一部が流出するなどの被害が出たんじゃないかと思っています。現在は、見学者の安全確保のために、入口に進入禁止の柵を設置して、ちょっと内部に入れないような状態になっていますが、外観は見学できるというのが現状じゃないかと思っています。県下でも大きいと言われていた石室は残ってまして、土の流出も収まっていることから、文化財の保護はできていると確認していますので、今後も状況を見守っていききたいと、文化財課の方から聞いています。今日のご意見の方を文化財課の方に伝え、考えさせていただいたらと思います。文化財の啓蒙につきましては、今いろんな松山市の文化財に関する計画の方を作っている状況がありますので、これも文化財課の方に伝えて、何かできることがないか考えてみたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【女性】 難波小学校の5年生です。中通に、中通みんなの広場という公園があるんですけど、遊具の数が少ないんです。学校の活動でメディアコントロールっていうのがあって、1日に運動の時間を30分は必ず取ろうというのがあったんです。うちのクラスでも他のクラスでもそうなんですけど、家の中でゲームで遊ぶ人が多いんです。それで、なぜ外で遊ばないか理由を聞いたところ、遊具が少なすぎて遊ぼうと思ってもすぐ飽きてしまうっていうのがあったので、遊具を増やしてほしいと思っています。

【都市・交通計画課長】 子どもたちが公園で元気で遊ぶ姿を見ると、私達大人もすごく笑顔にならせていただいています。公園は、皆さんが遊ぶだけでなく、地域の方々のイベントや地震のときにたくさんの方が集まれる広い広場になっています。また現在、大人の方が掃除など公園を綺麗にいただいています。その中通みんなの広場公園ですけれども、今現在は、鉄棒と砂場と滑り台とスプリングっていうばねの遊具が二つの

全部で5個あるんじゃないかなと思っています。令和元年に、ブランコを増やしてほしいというお話があったんです。地元の方と公園で確認をしたんですけども、当時は、ブランコを揺らすための広さがちょっとなくて皆さんが怪我をしたらいけないため、付けることができませんでした。ただ、せっかくご意見をいただいたので、ブランコやいろんな遊具などご希望する遊具があれば、ぜひ教えていただいたら、いろんな決まり事がありますが、市の方が、地元の方と責任持ってお話させていただきます。こういった遊具が欲しいよっていうのを、また教えていただけたらと思います。

【市長】 これは難波小学校の皆さんが多く利用されるんでしょうから、難波小学校の皆さんと市役所でお話させていただくのがいいですね。1人で喋ると、喋りにくいもんね。難波小学校の皆さんと一緒に考えましょう。みんなの広場公園。先ほどブランコの話がありました。本当はブランコをご希望通り付けたかったんですけど、後ろと前のスペースの関係で付けるのが難しかったっていうことです。ですので、皆さんと相談しながら、遊具を増やすことができたらと思いますので、ご協力よろしくお願いします。

【男性】 要望事項ですが、下難波には、エヒメアヤメやイヨスミレといった国や市の指定の天然記念物の花があります。それらの管理というか保存関係のお手伝いをしているんですが、要望というのは道の件です。一応そこに行くまでに、半ば中央部には果樹園道路でコンクリート舗装している道があり、上がっていくにつれて道の中央部が雨なんかの関係でほぐれて非常に歩きにくい、登りにくいというような現状になっています。その改修をお願いしたいと思っています。

【市長】 エヒメアヤメ有名ですよ。この難波地区ならではと思いますけど、これはどうでしょうか。

【生涯学習政策課長】 エヒメアヤメは保存会の方に、お花が咲くころの4月から5月にかけて、管理や監視の仕事を頼んでいまして、お世話になっています。見学者のご案内もしていただき、大変お世話になっています。行く道のところですけども、今どの道でどこが管理しているか分かりかねますので、この後どこの道かお聞きして相談していきたいと思っています。よろしくお願いします。

【女性】 難波小学校の6年です。友達の見解と似ていて、公園を充実してほしいです。難波地区には充実した公園の数が少ないです。またそれによって、家の中でゲームをする時間が多くなっています。ゲームの時間が増えると、視力の低下にも繋がります。近くに公園があると、友達と運動をして体力作りにもなります。日頃から運動することで体力もつくと思います。このような理由から公園を充実してほしいです。

【都市・交通計画課長】 子どもが公園など、外で遊ぶことは、先ほども言っていたように、体力がついたり、お友達同士のコミュニケーションを高めたりできるため、とても大事だと思っています。難波地区には、波妻わくわくランドという公園と、法橋

公園と、先ほど話のあった中通のみんなの広場公園と、庄公園と、立岩川沿いにある水辺公園の全部で5カ所がありますので、ぜひこの公園を使ってみてください。また、外で遊べる広い広場でいうと、小学校の運動場もあります。スポ少のお友達が使っている時は、ボールなどが飛んでこない安全な場所を使っただけならと思います。おうちの方と一緒にだと、安心して遊べるかなと思っています。今回は、もっと公園が欲しいというご意見なんですけれども、公園は先ほども言ったんですが、地域の大人の方々が掃除とか管理をしてくれることが大事です。そこで子どもさんたちから、先ほど貴重なご意見が出ましたので、私達行政としても、できる限り協力したいとは考えています。先ほども話しましたが、公園を作るためのいろんな決まり事がありますので、一緒になって考えていきたいと思っています。みんなの公園の遊具のお話がありましたけれども、それ以外の公園にも遊具があつたり、なかつたり、少なかつたりとか、いろいろありますので、この5つの公園について、また難波小学校の皆さんと1回ご相談させていただけたらと思います。よろしくをお願いします。

【市長】 今、ちょうど4人、児童さんが座っていらっしゃるので、この難波の5カ所、波妻わくわくランド、法橋の公園、中通みんなの広場公園、庄公園、立岩川の水辺公園。ちょっと一番よく使う公園に手を挙げてくれませんか。4人でお願いしますね。波妻のわくわくランドという人。いいよ、いいよ、正解はないけんね。これ、テストじゃないけんね。法橋の公園は。1人か。住んでいる場所にもよるよね。中通のみんなの広場公園は。複数挙げてもかまんよ。ありがとうございます。庄公園は。立岩川の水辺公園は。なるほど。重ねてになるんですけど、難波小学校さんと相談させてもらいましょうね。

【男性】 お世話になります。農業をしています。農業の話で、お願いというか、農業、本当に高齢者が増えていて、農業者が減ってきています。昔は、軽トラで本当に3台に1台ぐらいは高齢者マークがついていて、今はその高齢者マークすら減ってきている状態で、これを解決していくためには、新規就農者を増やしていかないといけないと思っています。その中で松山でも、北条とか難波っていうのは、定期的に新規就農者が来てくれて、農業しやすい地域かなと思うんです。しかし、話を聞いているときに、今、国も市もいろいろお金を出していただいて補助とか援助してもらっているんですけども、その仕組みが分かりづらいついていうご意見をいただいています。大体は窓口は松山市になっていると思うんですけど、それを知らずに、JAさんや別のところに相談しに行った結果、もらえるはずの十分な補助がもらえないみたいなパターンがあつて、それが本当にうまくいかない場合は、農業を始めたけど、5年ぐらいで辞めてしまう方も実際にあります。もしできるのであれば、どこに相談しに行っても、同じような補助とかサポートが受けられる仕組みを、松山市にリーダーシップを発揮していただいて、作っていただけたらと思います。せっかく農業したいなつて、難波や北条に来ていただいた人が、農業をできなくなつたつていうことがなくなるようなサポートをしてい

いただき、みんなが補助を受けられる仕組みを作っていただけたらと思います。

【農水振興課長】 私どもも、農業の担い手不足は農業の中でもものすごい大きな問題だと認識しています。お尋ねがございました支援や補助がもっと分かりやすく、どこで聞いても同じようなものにならないかというご質問でしたけれども、まずは、補助や研修の支援は、ものすごく細かくあります。市のホームページであったりとか、県のホームページであったりとか広報はしています。まとめたものとして、こういう冊子があります。これは愛媛県さんが音頭を取って、自治体も含めて作ったものです。もしよろしかったら、こういうものをお配りさせていただき対応ができたらと思います。例えばこの中には、こういう補助事業があります、相談の窓口はどこですか、という内容まで記載されていますので、かなり便利なものだと思います。よろしければ、必要部数お届けいたしますので、よろしくをお願いします。

【市長】 言われたように、松山に移住で若い方が来てくれて、耕作放棄地になるよりは、農業をしていただいた方がいいと思うんです。県の皆さんは県の皆さんで、松山市の職員は松山市の職員で、農協さんは農協さんで、一生懸命していると思うんですけど、そこまでの接点をどう作るかだと思うんですね。先ほどおっしゃった若い方って、なかなかいきなり役所や農協には行かないのかなと。まずは、インターネットである程度情報を調べて、「よし行く」となったら行くのかなと思います。農協の職員の皆さんが一生懸命やられているのはよく分かるんです。北条のエリアだと、えひめ中央農協さん、松山市内だと、松山市農協さんということなんですけど、連携して動いています。愛媛県さんの農業の担当のところも含めてですね、インターネットで分かりやすく情報が取れる仕組みが要るんじゃないかなと思いました。兼ねてより、若い農業の方のリーダーをされているのはよく存じていますので、できたら、よその県の事例だとかこういう事例があって、こういうサイトがすごい分かりやすいよって、こういうの作って欲しくないのか、ここいいよっていうのがあれば、教えていただいたら、そんなにめっちゃくちゃお金がかかるわけではないので、皆さんの使いやすいサイトみたいなのを作ってみたいと思います。松山とか愛媛に直接関係なかったとしても、県外の方が来やすいような環境を作っていければと思います。今の話を聞いて思いつきですけど、そのときはお力を貸していただけたらと思います。どうぞよろしくをお願いします。

広報タイム① 災害用マンホールトイレ

【男性】 市と県の方で、三島谷池と恵木谷池の整備をしていただきました。それに関連しまして、排水路がまだ未整備になっています。三島谷池の排水路の整備と恵木谷池の排水の側溝がちょっと小さいので、その側溝から水があふれて、道路を傷めるということがあります。三島谷池の排水路の整備と恵木谷池の側溝の嵩上げを、できればお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

【都市・交通計画課長】 ご意見をいただいた排水溝ですけれども、この三島谷池から農業用水を流す水路と聞いています。池と繋がる約50mの水路は現在、土の状態で、平成24年に地元から、清掃活動など維持管理がしやすいコンクリート製にしてほしいという要望を受けていました。松山市では、災害復旧や緊急性の高い場所から優先的に工事を行っていますので、長らくお待たせして大変申し訳ないです。ちょっと先になるんですけれども、令和7年度に工事が始められるように準備を進めていますので、今しばらくお待ちいただけたらと思います。

【市長】 できるだけ早く工事にかかっていきたいと思っています。今、松山市全体で、そういう工事の依頼が何件ぐらいあるんです。実は、かなり待ちが出ている状態なんです。各地区から補修の依頼が来て、やはり予算もどうしても限度があるものだから、計画的にやらせていただく形です。今のところ令和7年度の予定ですので、ご理解いただけたらと思います。できるだけ早くしたいと思っています。よろしくをお願いします。

【男性】 防犯灯の助成制度についてお願いがあります。新規に防犯灯を設置する場合の費用負担ですが、柱を立てる場合、その柱の負担が地域負担になっています。大浦区にしても、66軒の家庭がありますけど、ほとんど高齢者になってきて、地域が負担して柱を立てるのが、なかなか難しい状況にあります。現状、1カ所倉庫があったところが退いて、新しく立てる場合は、軒下は駄目ということがあって、新しく立てないといけないんですけど、地区で負担を全部するのは、なかなか難しいので、できれば柱を立てる場合に助成ができないかなというのが1点です。もう1点、新規の場合、軒下の設置ができない状況にあります。難波地区は、他でも狭い道のところがあったりするので、そういうところは、臨機応変な対応ができないかなということで、防犯灯の設置についてお願いをしたいと思っています。

【市民部長】 ご質問ありがとうございます。先ほど軒下にあった防犯灯が倉庫を壊してなくなったので、今度はポールを立てたいというお話だったと思うんですけれども、申し訳ございません。どうしてもポールを立てるということになりますと、所有者の同意を得て、町内会のご負担で立てていただけるということになっています。あとは電力との契約ができるということを確認して付けるという過程を取らせていただいています。ですが、敷地の付近に電柱がありましたら、今までの場所とはちょっとずれると思うんですが、電柱に付けていただくような形で、地元の負担なしで設置が可能になっています。壊した倉庫の近くの電柱などを一応確認させていただけたらと思いますので、後ほど地図で確認をさせていただきます。あと、軒下の防犯灯についてですが、昔は軒下に付けるタイプがあったんですが、やはり街路灯としては一定の高さが必要など電力会社の方からも言われていまして、現在では基本的に電柱に付けていく形で、防犯灯を付けさせていただいています。よろしくをお願いします。

【市長】 具体的な場所を聞かせてください。うまく四国電力さんやNTTさんの電柱

に付けることができたらいいなと感じています。よろしくお願いします。

【女性】 私は、難波小学校のうさぎ小屋を児童玄関の近くに新しくしてほしいです。今は運動場の端っこにあって、うさぎ当番の3年生と4年生以外は触れ合う機会が少なくなっています。児童玄関の近くにあると、通った時にうさぎの様子などを確認できると思います。また、周りに草などが生えて水も汲みにくいし、お世話がしにくいのが欠点です。このような理由から、うさぎ小屋を児童玄関の近くにしてほしいと思います。

【市長】 はい、わかりました。これ私の方からお答えします。できそうです。皆さんも地元の方なのでよくご存知だと思いますが、難波小学校の工事が昨年10月末に終わりました。今できるだけいろんな方が利用しやすいように小学校や中学校にエレベーターを付けましようとなっているんです。昨年10月末に終わって、校舎にエレベーターをつけたり、トイレを和式から洋式に変えたりしました。皆さんが便利に使える校舎になってよかったですと思っています。うさぎの話なんですけども、いつもお世話をさせていただいてありがとうございます。今、運動場の端にあるうさぎ小屋は、おっしゃった通り、古くなっていますが、工事を始めます。皆さんが触れやすいように、校舎の近くにですね、屋根の高い新しい小屋を作ります。何年生かな。6年生か。中学校になっちゃうね、申し訳ないです。新学期に完成ということですがけれども、もうしばらくお待ちいただいたらと思います。中学校になっても小学校に寄ってみてね。

【女性】 女性防火クラブというボランティア団体に所属しているので、防災の件で少しお話をさせていただけたらと思います。難波地区は避難所がこの活性化センターと難波小学校です。大浦地区や少し離れたところからも、こちらの方に来なくてはいけない状況になります。そのときに、避難路として使う道路が暗いので、先ほど防犯灯の話もあったんですけど、防災の面からも、もう少し手続きが簡単にできたりとか、電気代とかの補助を市の方でお願いできたりとか、いろんな面を考えていただけたらと思うんですが、どうでしょうか。

【市民部長】 防犯灯のことについて少しお答えさせていただきます。防犯灯の新設をする場合、直線10m未満に他の防犯灯がないことなど距離的な条件があります。それを満たしていて、この辺りが暗いから欲しいなということでしたら、設置の補助ができると思いますので、ご相談をいただきたいと思います。それから、防犯灯は付いているんですけども、ちょっと暗いんじゃないかと思うときは、お知らせいただければ、照度を測りに行きます。3ルクスより暗ければ、蛍光灯の防犯灯をLEDに交換することができます。明るさも増すと思いますので、申請をしていただいたらと思います。これも後ほど場所を聞かせていただけたらと思います。

【市長】 皆さんご存知のように、平成30年の7月豪雨の時、難波は大きな被害を受けました。私も現場の方に行かせていただいて、古墳のところなども見せていただきま

した。あの時は、松山市でプロジェクトを組んで、難波の復旧を急ごうということでやらせていただきましたことをよく覚えています。今日、防災の職員も来ていますが、今、松山市で基本にしているのは、できるだけ明るいうちに避難をしていただくということです。气象台と連携しています。実際にどうなのかっていうところも、气象台とホットラインを繋いで、例えば、「夜の12時ぐらいにひどくなりそうだ」という場合でも、暗くなるまでに、例えば夕方6時など、もうこんなときから避難するんだっていうようなことがあるかもしれませんが、できるだけ明るいうちに避難をしていただく方針で進めています。先ほど部長から申し上げましたけれども、防犯灯とか、ちょっとここ危ないから柵をして欲しいところがありましたら、遠慮なく言っていただいたらと思います。現場を見させていただいて、考えていければと思います。

【男性】 工事の件です。やっぱり待ちがいっぱいあって、なかなか始まらないことは聞いたんですけど、庄区としても水路が傷んでいるところとか、かなり前から市の方をお願いしとる件があるんです。そちらの方はまだ工事かかってくれないんでしょうか。

【都市・交通計画課長】 道路河川管理課が担当です。以前にお伺いしていると思いますが、多分、庄地区やそれ以外の地区いろいろあると思います。それぞれ今までいただいた要望書が大体いつぐらいでできるかっていうのを、また改めて担当の方からしっかりとお伝えさせていただきたいと思います。その時に、担当の方に、例えばもうここはどうしても急いでいるんですとか言っていただいたら、できる限り早くさせていただきたいと思います。すいませんが、よろしく願いいたします。

【市長】 受けた要望は、おろそかにしているわけではなくて、きちんとデータとして入っていますので、予算、どうしても限りがあって、危険度が高いところとか、そういう優先度をつけながらやっています。しっかりと工事の要望は受けていますので、どの工事かというのを確認させていただいたらと思います。

【男性】 難波の方に立岩川という川があるんですが、この除草を定期的にお願いでできればと思っています。

【都市・交通計画課長】 立岩川は愛媛県の管理になりますので、私どもの方から、先ほどの要望事項についてしっかりお伝えします。改めて、場所を具体的にお伺いさせていただいて、どういった形でどういった時期にできるかっていうことを回答させていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

【市長】 今日は、小学生さんも参加してくださっているので分かりやすく。1級河川、2級河川なんていう言い方があります。松山に重信川っていう川があるんですけど、授業で学んだかな。江戸時代に足立重信さんっていう人がいて、重信さんが、松山が氾濫しないように川を付け替えて、重信っていう人の名前がついた全国でも珍しい川なんです。これは1級河川で国の管理の河川になります。立岩川は2級河川と言いまして、

県が管理している河川になります。確かに気持ち分かります。川にいっぱい草が生えていたら、そこに詰まって溢れるんじゃないかと思います。土が増して浅くなっているんじゃないかと思います。ですので、管理している県の方にしっかりと、こういうご意見をタウンミーティングでいただきましたとお伝えをいたします。

広報タイム② 家具転倒防止対策の必要性

【市長】 ちょっと最近ですね、難波もそうかもしれませんがイノシシが出ます。危険なことと言いますと、もちろん地震や大雨も危険なんですけれども、先日、伊台のタウンミーティングでもイノシシのことが出ましたので、イノシシのことについてお話をさせていただけたらと思います。子どもの安全のことと言いますと、イノシシに限らずなんですが、警察のOBの方で、武道の心得もあって、犯罪対策の知識もある方に入っているスクールガード・リーダーさんを、松山市で委嘱させていただいています。ですので、お子さんの登下校が危なくないように、スクールガード・リーダーさんから地区の方が教えてもらえる仕組みを作っているところです。今日、もし通学路で危ないところがありましたら、遠慮なく言っていただいたらと思います。平成29年度、令和3年度に一斉点検して、難波地区はガードパイプや横断旗を設置して、危険箇所10カ所全て対応済みですけれども、交通の流れが変わったりすることもあるので、何か危険だなと思うところがあったら言ってください。そしてイノシシの話ですが、この間あるところのタウンミーティングで、「野志さん、もしイノシシ出たら、鍬とかなんか持ってたら、戦ってええん。」と言われたんですけど、戦わないでください。なぜかというイノシシの牙ってナイフ状になっていまして、すっと紙にはわすと、すばっと切れるんですよ。イノシシが興奮すると、こういう状態かな。隠れている牙が出てくるような状態になります。ちょうど高さからすると、人の太ももとかに刺さるような高さになってしまうので、大事な血管があるのでとても危ないです。ですので、イノシシを見つけたら、棒とか振り上げたりせずに、距離をできるだけ取るようにしていただいたらと思います。イノシシ見つけたら、遠慮なく警察の方に連絡をしていただいたら、私達の方から学校の方に「今イノシシが出ているのでちょっと危険ですよ」とか連絡もできますので、イノシシが出たらどうか戦わないようにしてください。距離を取っていただいたらと思います。今日このチラシを持って帰っていただくようにしていますけれども、イノシシの子どもは、ウリ坊って言ってかわいいんです。かわいいなと思って近づいていったら、近くにお母さんがいる可能性がありますので、ウリ坊を見ても近づいていかないようにしてください。そしてかわいいなと思って餌を与えると、人間って怖くないんだと思って寄ってくるようになりますので、餌も与えないようお願いをいたします。イノシシは、どれぐらいの速度で走るのか調べたら、人間100mを10秒で走れる世界でも速い人が時速36キロなんですけど、ちょっと調べたら、山口県のホー

ムページだったんですけど、イノシシは時速45キロで走ることができるんだそうです。人間が全力で走っても、イノシシの方が早いです。ですので、申し上げた通り、戦わないうで距離を取っていただくようお願いいたします。危なかったら、110番に連絡をしていただいたらと思います。

【子供】 難波小学校の5年生です。南海トラフで津波とかが来る予想が挙げられているんですけど、津波対策はどういうお考えがあるのか聞かせていただいてもいいですか。

【市長】 はい、しっかりしていますね。ありがとうございます。これはよくタウンミーティングでも出る質問です。リストを見ていただいたらと思います。南海トラフを震源とした地震の発生の確率っていうのは、私が就任した平成22年頃は、この30年以内に起きる可能性が70%程度って言われていたんです。でもその確率が今上がっています。ここ30年以内に70%から80%という言い方になっています。南海トラフを震源とした地震の発生の想定が高知県沖ってなっているんですけど、ここ見てください。逃げる時間はありますということなんです。高知で起こって、一番高いのが、土佐清水に22分後に35mの津波が到達する想定です。そして、次に30分後、宿毛に26mの想定です。そして、愛南町に35分後に16.7m、こう来るわけですね。日振島に48分後に10.1m、八幡浜に1時間12分後に9.1m 伊予市に3時間1分後に4.3m、こう来て高さは下がっている形です。佐田岬半島を越えて、由良って興居島ですが、興居島に到達するのが199分後。ですから、3時間19分後に3.9m。この3.9m というのも海って、満ち潮引き潮ってありまして、満ち潮プラス津波の高さで3.9です。ですから、これって潮の高さを考えていないのではなくて、一番最悪を想定して、満ち潮の一番高い部分で津波が来て、3.9mの想定です。皆さんに正しく恐れていただきたいのは、199分後ということ。3時間19分後です。逃げる時間は十分にありますので、高いところに避難をしていただくということで、よろしく願います。防災の方で補足していただけますか。

【防災・危機管理課長】 津波のことで市長から今申し上げた通りですけど、まず津波の高さっていうのは、高くても2m程度が松山市に来ると、そのときの大潮であったり小潮であったり満潮と干潮とか、その津波の高さが加わって3.9m、それが3時間19分後に来ることになります。あと同じ地震で言いますと、私も先ほど広報タイムで説明した職員と同じで、輪島市に入っていました。今まで何度か被災地にも行きましたが、見たことないような光景を今回見してきました。海岸沿いが4m隆起していたり、大きな火事が起きていたりとか、あとテレビで見られたと思うんですけど、いろんなところの道路に亀裂が入っていました。あれはやっぱり半島であって、松山市とはちょっと地形や土地の環境が違うので、松山市ではそこまではならないかなと予想されていますが、そのような状況でした。なので、なかなか物資が届かない、車で入れないため、救出が遅れる。これはなかなか致し方ない状況かなと思います。なので、今、私がそう

いう被災地で経験したことを持ち帰って思うのが、やっぱり繰り返になりますけど、地震に強い家に住む。それと家具の転倒防止をする。まずは自分の命を守ることを考える。それと我々も避難所に行かれた方に対して、食料や水、トイレなどをどんどん運んでいきます。でも、やっぱりその中でどうしても困るのが、同じものをずっと食べ続けるとなると飽きてしまうことです。カップラーメンっていつまでも食べ続けられないですよ。アルファ米と言って大変よくできた有能なご飯ですけど、それも同じものをずっと食べ続けると飽きてしまう。あと医薬品です。常備薬がなかなか届かない。かゆいところになかなか手が届かないんです。我々がどんなに頑張っても。なので、そういったことをいつも説明させていただいていますけど、まずは水、食料、1週間程度を、ご用意ください。また、医薬品、常備薬というのも同じようにご用意いただいたらと思います。これはものすごく被災地で見えてきて思ったところです、自主防災組織の方々も本当に活動いただいています。引き続きよろしく願いいたします。

【市長】 私から一点だけ、平成30年の7月豪雨でも、皆さんご経験されたんではないかなと思いますが、今、ペアガラスとかになっていて、放送が聞こえにくいかがあります。また、風がなかなか強くて聞こえにくいってということもあるかもしれません。そこで、松山市の広報紙の一番下には、「災害時などの防災行政無線は電話で確認できます」と番号を入れています。ここに電話をかけていただいたら、クリアな音声で聞こえます。また、音声放送だけじゃなくて、テレビやラジオなど画面とかインターネットなどいろいろ情報の出し方は工夫してやっていきます。いろんな形で情報を出していきますので、また耳にさせていただいたらと思います。

【男性】 夜間の騒音対策と道の駅風和里駐車場の管理についてです。特にこれからの夏場の季節になって土曜日の夜が多くなりますが、夜間、風和里から浅海方面に向け、国道196号線を騒音を立て爆走するバイク、車かもしれませんが、バイクは騒音を立てながら走行し、寝付けぬ夜が多くなります。警察に取り締まりをお願いしていますが、なかなか収まらない状況です。聞くところによりますと、道の駅風和里の駐車場に集まり、バイク等で爆走しているようです。この駐車場は、トイレなどもありまして、年中、夜間も開放とのことで、閉鎖することは難しいかもしれませんが、夜間の見守りを強化するなど、何か対策を立てていただけないでしょうか。これから夏場に向かい、バイク等が集合し、騒音を立てながら走行すると思われます。車の運行は警察かもしれませんが、集まる場所がなくなれば静かになると思います。風和里の夜間の警備等の検討をよろしく願いいたします。

【市長】 はい、わかりました。切実だと思います。

【都市・交通計画課長】 道の駅風和里ですけれども、松山市と国土交通省が一体で整備と管理を行っています。道の駅の登録要件として、ドライバーなどの利用者が24時間利用できるための駐車場やトイレなど休憩機能が必要となっています。先ほどの一時

的な閉鎖っていうのは非常に厳しいかなと考えています。ただこれまでも夜間の騒音対策として、松山市と所轄の松山西警察署と道路を所管している国とかの関係機関で協議を行っています。例えば看板の設置とか、駐車場への防犯カメラの設置とか、警察による夜間のパトロールなど対策を行っています。また、車やバイクのそういった行為があった時はですね、市や県に連絡いただいた場合、本市から所轄の警察に速やかに情報提供するとともに対策をより強化していただくように、今までも依頼をしているんです。今回、先ほどのご意見を、私どもの方から、改めて所轄の西警察署の方に強く対策について依頼をしたいと思っています。今後も警察など関係機関と連携しながら安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていきたいと考えていますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【市長】 これまで警察さんとも連携をしながらやってまいりました。今日は、小学生さんもおられるので分かりやすくいいです。皆さんからすると、国道もあったり、県道もあったり、市道もあったり、「しどう」も私道と書く「しどう」もあるんですよ。農道もあったりします。皆さんから見てどこが国の管理や県の管理や市の管理かって分からないですよ。なので、遠慮なく言っていただけたらと思います。国の管轄だったら、私達の方から国に伝えますし、県にも伝えますし、例えば、信号の管轄は、赤信号だったら止まりましようっていう人を規制する話、ここは50キロですよ40キロですよって人を規制する話になるんで、警察の範疇になるんです。ですので、警察さんともいろんな場面で連携をしながらやっています。今のお話を聞いて、やはり夏。これから暑くなるとよりひどくなるということで、改めて今回の難波のタウンミーティングで、住民の方から、暴走族対策、騒音対策をお願いしますというようなご意見をいただきましたということを、早速、松山西警察さんの方に伝えさせていただきます。平日とか土日祝日だと、土日祝日の方が多いですか。時間帯は何時ぐらいが多いですか。

【男性】 夜中です。

【市長】 なるほど、わかりました。また私達の方からも伝えておきますので、何かそういう事例があったら、皆さんからも言っていただいた方がいいのかな。これ別に逃げるんじゃないで、現地でまさに今走っていますっていうのが入れば、大体どの辺を走っているのかというのがつかみやすくなると思います。私達の方からも伝えておきます。やっぱり、なんか無気力になってしまうのはよくないと思います。変えていくためには通報していただいた方が良くないかなと思います。一つだけ、ブロークンウィンドウ理論っていうのがありまして、これニューヨークの話です。割れた窓をそのままにしておくと、ここは窓を割っても大丈夫なんだっていうんで、周りにどんどん割れた窓が広がって、防犯上良くない地区ができてしまうっていう理論です。やっぱり住民の方々が通報していただくっていうのはとても大事なことだと思いますので、一緒になってまた状況の改善に向けて進めていけたらと思います。

【市長】 8時半になりました。先ほど申し上げた通り、今日は地図持ってきていますので、ここは危ないよとか、ここを何とかならないかなというところがあったら遠慮なく言っていただいたらと思います。また、しっかりと対応していきたいと思います。今日の1時間半、最後まで皆さんからの意見をたくさん聞くことができました。先ほど申し上げた通り、しっかりと皆さんの声を聞いていきたいと思います。市民の皆さんの役に立つところで市役所じゃなきゃいけないと思っていますので、どうぞ敷居を高くしないで、どうせ市役所に言ったって変わらないと思わずに遠慮なく言っていただいたらと思います。今日は最後まで、ありがとうございました。

—了—